

令和2年度

学校地域応援団 活動紹介集

～未来を担う子どもたちの成長を支える～



発行 葛飾区教育委員会事務局
地域教育課 地域家庭連携係



はじめに

学校地域応援団事業は、平成 20 年度に 3 校（金町小学校、木根川小学校、東金町小学校）でモデル事業として実施し、平成 21 年度より本格実施しました。

令和元年度には区立小・中学校全校（保田しおさい学校を除く）に学校地域応援団が設置されました。

図書の読み聞かせ、登下校時の見守り、花壇や農園の整備、校庭芝生の維持管理などの学校地域応援団による多様な支援活動により、学校の教育活動は支えられており、豊かな教育環境が育まれています。

一方で、少子化、核家族化や共働き世帯の増加により、地域とのつながりが希薄になるなど、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しています。

未来を担う子どもたちの成長を支えるために、地域全体で教育に取り組む体制をより強化させる必要があります。

また、昨年度から続く新型コロナウイルスの影響により各学校での応援団活動も中止や延期の状態が続いていますが、子どもたちのために日々、活動を行っていただいていることにとっても感謝しております。

本紹介集は、令和 2 年度における各学校地域応援団の組織体制、実施された活動の具体的な事例等を紹介することで、各学校地域応援団による支援活動がより充実していくための一助となるよう作成したものです。

各学校地域応援団における支援活動の参考としてご活用いただければ幸いです。

目 次

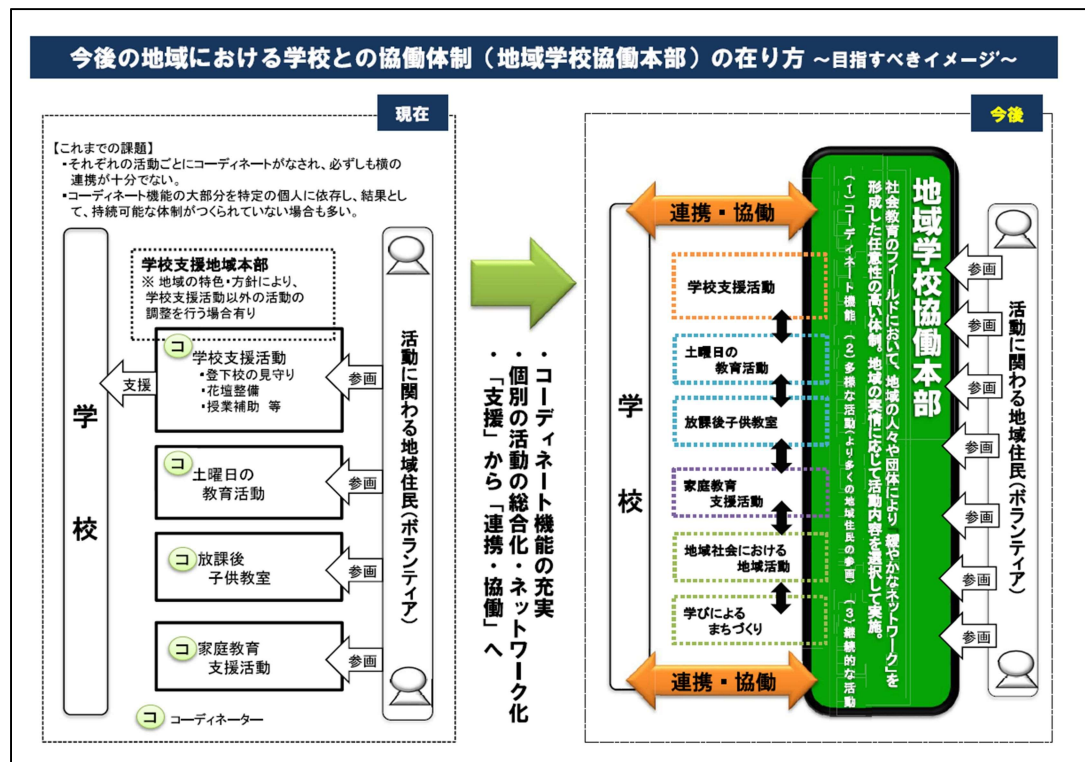
- 1 学校地域応援団事業について・・・ P 1
- 2 学校地域応援団事業実施状況・・・ P 4
- 3 **【特集】** 学校地域応援団の活動紹介・・・ P 12
 - (1) 小学校
 - 梅田小学校・・・ P 13
 - 堀切小学校・・・ P 18
 - 末広小学校・・・ P 23
 - 西小菅小学校・・・ P 28
 - (2) 中学校
 - 桜道中学校・・・ P 32
 - 常盤中学校・・・ P 37
- 4 学校地域応援団による活動(概要)・・・ P 42
 - 小学校 (49校)・・・ P 42
 - 中学校 (24校)・・・ P 52

学校地域応援団事業について

1 地域学校協働活動とは

社会教育法に明記されている「地域学校協働活動」とは、¹地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。

子どもの成長を軸として、地域と学校がパートナーとして連携・協働し、意見を出し合い学び合う中で、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深め、自立した地域社会の基盤の構築・活性化を図る「学校を核とした地域づくり」を推進し、地域の創生につながっていくことが期待されます。例えば、子供たちが地域に出て行って郷土学習を行ったり、地域住民と共に地域課題を解決したり、地域の行事に参画して共に地域づくりに関わるといった活動があり、葛飾区では学校地域応援団事業として実施しています。



【学校と地域でつくる学びの未来（文部科学省）

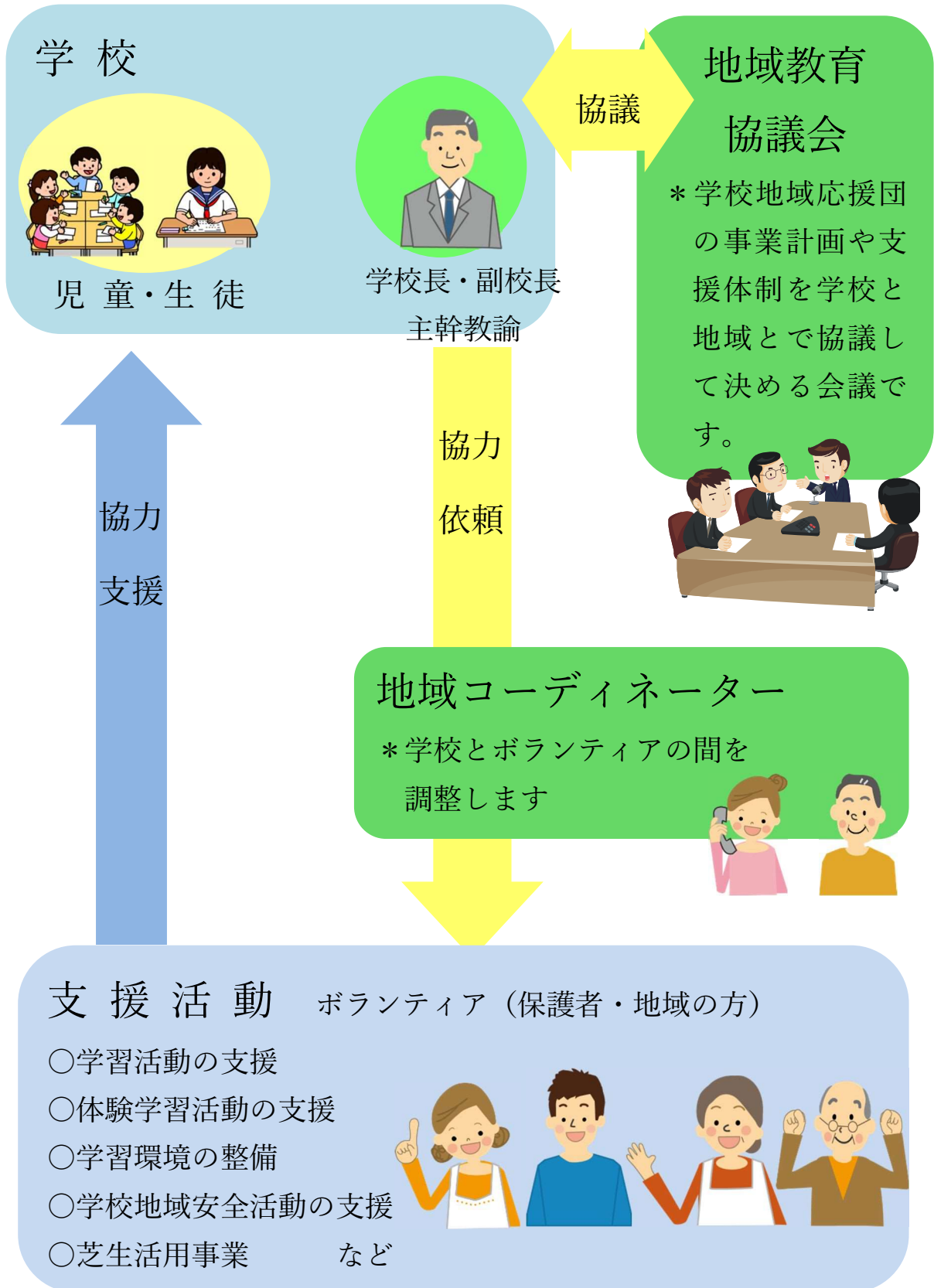
https://manabi-mirai.mext.go.jp/document/gairyakuzu_chiiki.pdf,2021.5.1 閲覧】

¹ 学校と地域でつくる学びの未来（文部科学省）「地域学校協働活動」

<https://manabi-mirai.mext.go.jp/torikumi/chiiki-gakko/kyodo.html>,2021.5.1 閲覧

2 学校地域応援団事業とは

(1) 学校地域応援団事業の仕組み



「学校地域応援団」は、²家庭・地域・学校が協働して社会全体で子どもの成長や自立を支援するものです。様々な知識や経験をもつ地域住民が児童・生徒と触れ合うことで、児童・生徒の学びを深めるとともに、コミュニケーション能力や社会性を育むための仕組みを構築し、地域全体の教育力の向上と学校を核とした地域コミュニティの形成を図るもので、学校の求めに応じて、これまで学校と地域が築いてきた様々な学校支援の活動を継承しながら、学校・家庭・地域が一体となって学校の教育活動を支える仕組みです。

平成 20（2008）年にモデル校 3 校からスタートし、活動内容は、学習活動の支援、体験学習活動の支援、家庭教育力の向上など多岐にわたっています。令和元年に区立小・中学校全校に学校地域応援団が設置されました。

学校地域応援団は、イメージ図のように、地域コーディネーターがボランティアや活動内容を調整し、様々な支援活動を実施します。

地域コーディネーターは、学校からのニーズなどを受け、実施可能かどうかを検討し、ボランティアの方々に依頼をしていただき、お受けいただいた方々が学校支援活動にご協力していただくという流れになります。

なお、地域コーディネーターが、学校からのニーズを受け、検討した結果、実施が難しいと判断することも考えられます。

活動にあたっては、学校長の招集により、学校地域応援団による活動の計画、振り返りや地域の協力体制などを学校と地域で協議して決める地域教育協議会を開催します。

² 葛飾区（2019）「かつしか教育プラン（2019～2023）葛飾区教育振興基本計画」

(2) 支援活動内容 (例)

<p>学習支援</p> <p>授業の支援 図書の読み聞かせ 英語教室などの学習指導 放課後補習教室 有識者面接 など</p>	<p>安全活動</p> <p>朝の挨拶運動 登下校時の見守り 見守りパトロール 交通安全教室 など</p>
<p>環境整備</p> <p>花壇や農園の整備 図書館の環境整備 校舎内・外の清掃活動 校庭芝生の維持・管理 など</p>	<p>その他</p> <p>学校行事の支援 部活動支援 地域イベントへの参加 保護者会時の保育 など</p>

学校地域応援団事業実施状況

1 設置校数推移 (令和元年度設置完了)

(単位：校)

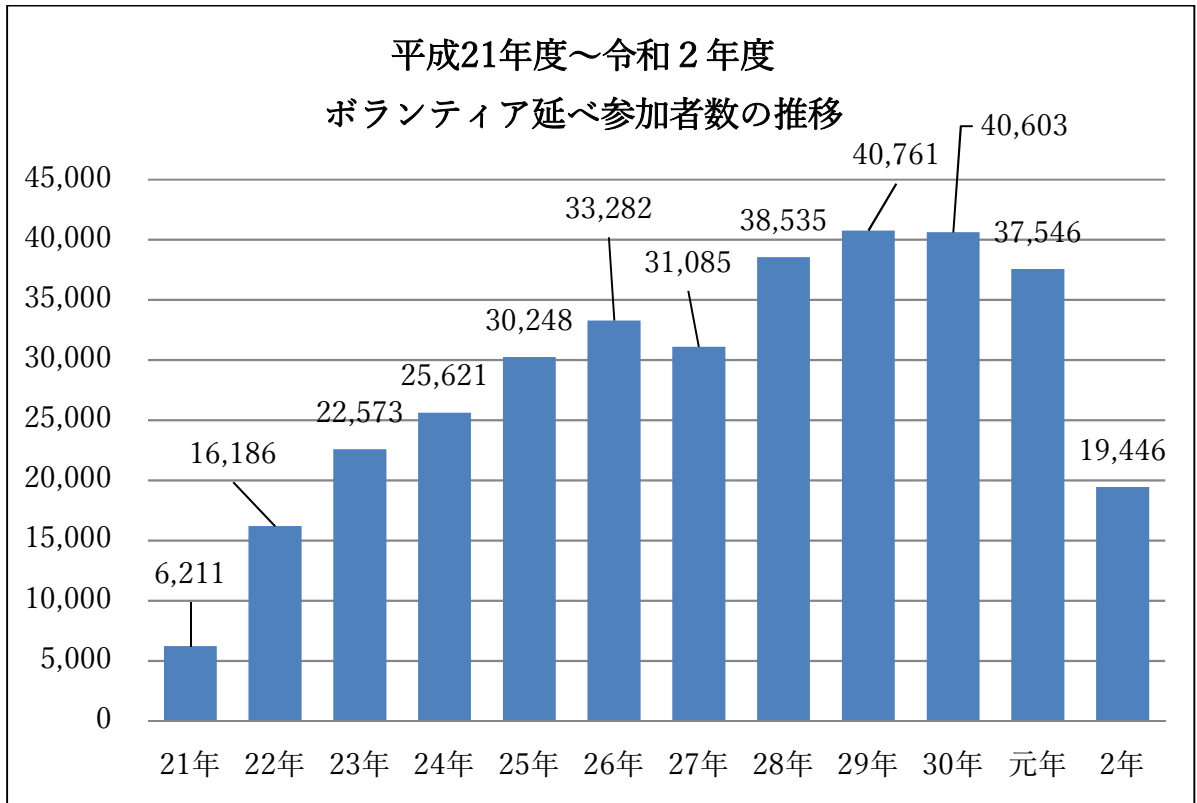
平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
小学校	33	小学校	38	小学校	42	小学校	48	小学校	49
中学校	19	中学校	22	中学校	24	中学校	24	中学校	24
合計	52	合計	60	合計	66	合計	72	合計	73

2 ボランティア数

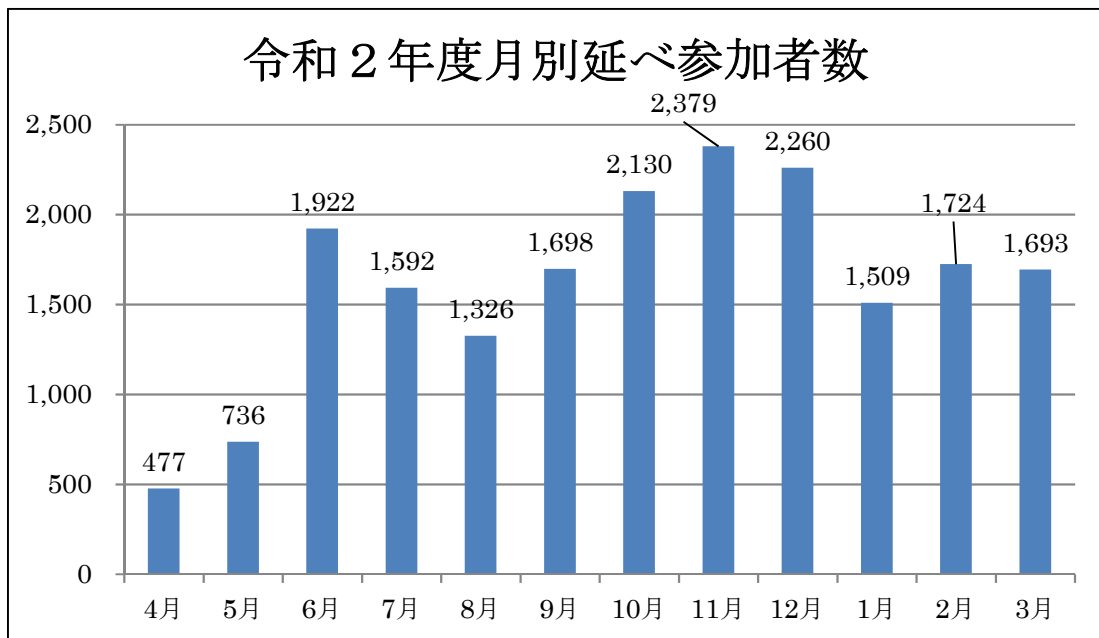
(単位：人)

平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度	
ボランティア数	5,678	ボランティア数	4,857	ボランティア数	4,617
延べ参加者数	40,603	延べ参加者数	37,893	延べ参加者数	19,446

▼ ボランティア延べ参加者数の推移



▼ 令和2年度月別ボランティア延べ参加者数

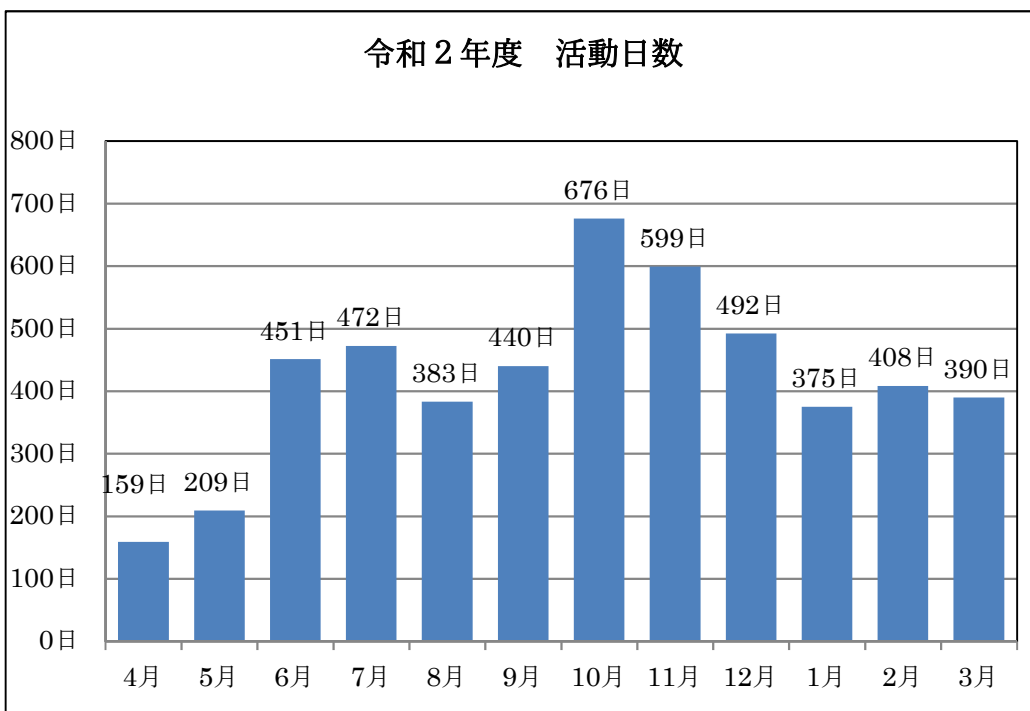


3 活動日数

令和2年度	
活動日数	5,054日
延べ活動日数	6,296日

令和2年度は合計5,054日（延べ6,296日）もの学校地域応援団活動日数となりました。なお、月別や活動内容別の活動日数については以下のとおりです。

▼令和2年度 月別活動日数



▼令和2年度内容別活動日数

月	学習支援	学びによるまちづくり	地域課題解決型学習	地域人材育成	郷土学習	部活動指導等	学校周辺環境整備	登下校安全指導等	学校行事等	その他
4月	0日	0日	0日	0日	0日	0日	121日	16日	0日	37日
5月	0日	0日	0日	0日	0日	0日	137日	13日	0日	64日
6月	20日	0日	0日	0日	0日	5日	106日	289日	0日	103日
7月	47日	0日	0日	0日	0日	44日	152日	273日	0日	53日
8月	30日	0日	0日	1日	0日	42日	205日	95日	0日	56日
9月	73日	0日	4日	4日	0日	54日	140日	223日	1日	53日
10月	117日	0日	4日	1日	0日	61日	172日	390日	8日	83日
11月	148日	0日	4日	0日	3日	55日	173日	284日	3日	94日
12月	102日	0日	4日	0日	6日	54日	152日	296日	1日	70日
1月	47日	0日	5日	0日	0日	5日	164日	213日	3日	52日
2月	65日	0日	5日	0日	0日	0日	182日	261日	1日	63日
3月	45日	0日	1日	0日	0日	0日	157日	237日	0日	44日
合計	694日	0日	27日	6日	9日	320日	1,861日	2,590日	17日	772日



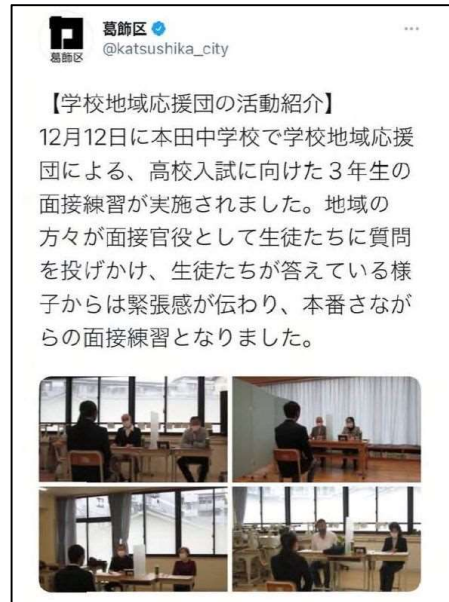
4 広報活動

区公式ホームページにおいて各校の学校地域応援団通信の掲載、区公式ツイッター・フェイスブックにおける学校地域応援団活動の紹介及び広報かつしか（10月5日号）に記事を掲載しました。

また、今年度より葛飾協働サイトにおいての投稿も開始しました。

▼広報かつしか 10月5号（紹介校：青葉中学校）

▼区公式ツイッター 12月17日・1月8日投稿



▼葛飾みんなの協働サイトへの投稿

※ボタンを押して検索してください。

応援団活動紹介 (中川中学校、青葉中学校)

活動分野
環境 教育 地域活動

地域
南綾瀬・お花茶屋・堀切地域
立石・四つ木地域

学校地域応援団の活動を紹介します！

中川中学校では、PTA関係者や同窓会の方がボランティアとして参加して、雑草取りや肥料の散布といった菖蒲田の整備活動を行っています。

青葉中学校では、月に1回程度、PTA関係者や地域（町会の婦人部）の方々が参加して雑草取りや水まきなどの芝生の維持管理活動を行っています。9月の活動の際には、ボランティアと一緒に校長先生、副校長先生も活動に参加して雑草取りを行いました。

5 地域コーディネーター及びグリーンリーダー研修会等の開催状況

(1) 地域コーディネーター・グリーンリーダー委嘱式及び事業説明会（中止）

主催	葛飾区教育委員会事務局 地域教育課
日時	令和2年4月17日（金）
会場	男女平等推進センター多目的ホール
対象	地域コーディネーター72人、グリーンリーダー9人
内容	1 委嘱式 2 令和2年度事業説明、事務手続きに関する説明

(2) 地域コーディネーター・グリーンリーダー情報交換会

主催	葛飾区教育委員会事務局 地域教育課
日時	令和2年8月29日（土） 午後2時半から4時まで
会場	男女平等推進センター多目的ホール
対象	地域コーディネーター72人、グリーンリーダー9人
参加者数	地域コーディネーター20人、グリーンリーダー2人
内容	1 グループ協議（情報交換会） 2 地域教育課からの事務連絡

(3) 地域コーディネーター・グリーンリーダー研修会

主 催	葛飾区教育委員会事務局 地域教育課
日 時	令和2年10月28日(水) 午後2時から4時15分まで
会 場	男女平等推進センター多目的ホール
対 象	地域コーディネーター72人、グリーンリーダー11人
参加者数	地域コーディネーター26人、グリーンリーダー3人
内 容	1 発達障害を持つ生徒への接し方 2 花いっぱいのもちづくり活動について 3 新型コロナウイルス等の感染症予防について 4 芝生維持管理講習

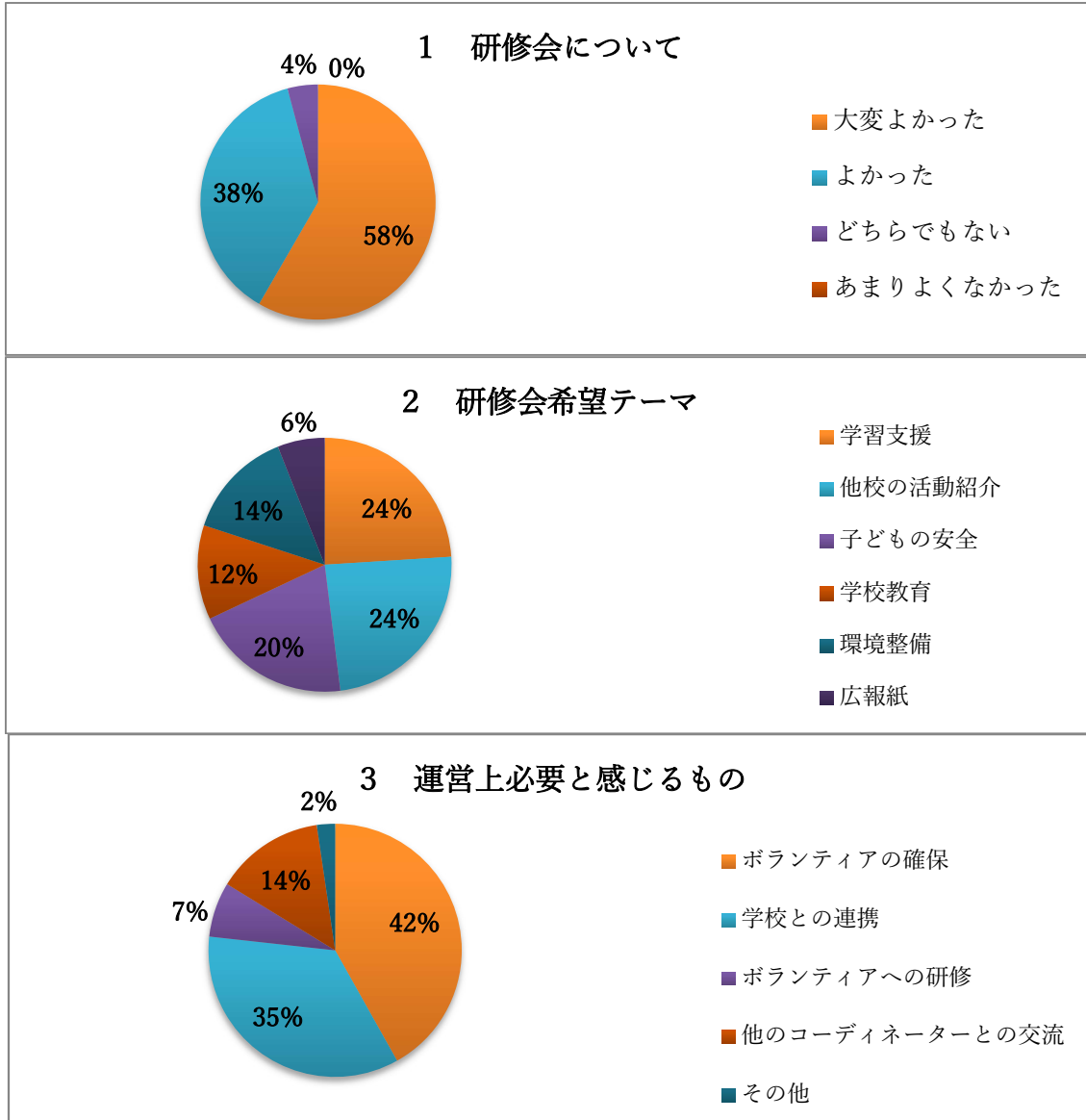


情報交換会の様子

研修会の様子



▼地域コーディネーター・グリーンリーダー研修会参加者アンケート結果



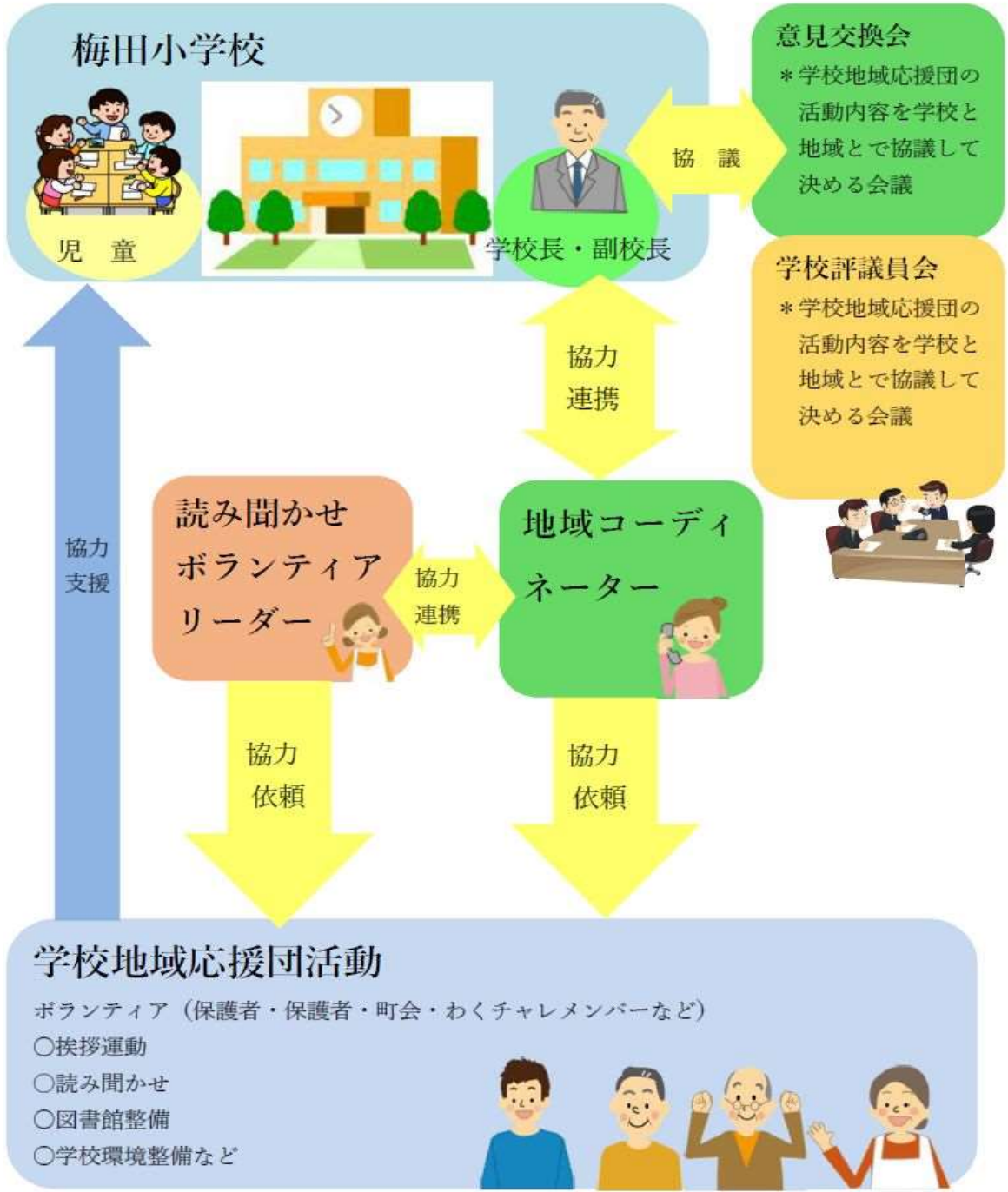
【特集】
学校地域応援団
の活動紹介

梅田小学校

学級数	20 クラス
児童数	486 人
ボランティア数	25 人

実施体制

梅田小学校学校地域応援団 組織図



意見交換会＋学校評議員会（地域教育協議会）

梅田小学校では毎年1回開催される意見交換会と学校評議員会が地域教育協議会の役割を担っています。

意見交換会では地域コーディネーターや各活動のボランティア、教職員が参加して、応援団活動の際に気付いたことや活動に必要な道具に関することを議題に協議や情報交換を行い、学校評議員会では応援団活動に関する年度計画や活動実績などについて報告しています。

広報活動

梅田小学校学校地域応援団の広報誌である「うめだん」を年度当初に発行しており、学校やボランティア、新入生の保護者に配布しています。挨拶運動などの各応援団活動について写真付きで紹介すると共に、ボランティアの募集も行っており、希望者がすぐに連絡が取れるように地域コーディネーターの連絡先を掲載しています。

実際に、広報誌がきっかけの応募が複数あり、ボランティア数の増加に繋がっています。

平成30年4月6日発行



うめだん

梅田小学校学校地域応援団新聞 第5号

地域コーディネーター 近藤 康子

梅田の子どもは 学校・保護者・地域 みんなで育てよう！

新一年生の保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます！

梅田小学校では、子ども達のすこやかな成長を願って、地域や保護者の方々のご協力を頂きながら ★農園支援・学校環境整備 ★朝のあいさつ運動 ★図書の日付けなどの活動を行っています。また、★花いっぱい美化活動 も検討中です。

朝の『あいさつ運動』と『図書の日付け活動』は、随時ご協力して頂ける方を募集しています。無理をしないで、参加出来る時にお手伝いして頂ければOKです！

応援団に登録して頂ける方は、下記申し込み欄にご記入の上、担任の先生にお渡しください。たくさんの方の参加をお待ちしています。



朝のあいさつ運動
毎月第2・第4週の月・火の4回 8時～20分校門に立って子供たちに声をかけています
今年度の予定は登録して頂いた方にお願いいたしますので、御覧下さい。



図書の日付け
学期毎に2回ほど集まって図書の日付けをやりませう。図書室が空いている時期に活動します。今年度の活動時期は改めてお知らせします。
イラスト・折り紙・塗り絵など、得意な方もそうでない方も気楽に参加出来る活動です。おしゃべりしながらの楽しい作業ですよ！

学校地域応援団申込書

- ★ 朝のあいさつ運動
- ★ 図書の日付け
- ★ 花いっぱい美化活動に興味がある
(参加出来る活動に○を付けて下さい。)

お子様のお名前・クラス _____ 年 ____ 組

保護者のお名前 _____

携帯電話番号 _____

携帯アドレス _____

↑梅田小学校学校地域応援団広報誌：「うめだん」

主な活動

梅田小学校では町会が学校の活動に協力的であり、子供たちのために積極的に支援や活動を行っています。また、活動の際には地域コーディネーターに加えて、読み聞かせボランティアのリーダーも学校とボランティアとの調整役を担っており、各活動ごとに協力体制を構築しています。地域の方の多くが積極的に活動に参加し、挨拶運動や読み聞かせなどの活動を行っています。

挨拶運動

毎月4回、わくチャレメンバーや町会の方々が8名ほど参加し、20分ほど登校時の挨拶運動を実施しています。活動は西門と東門の2箇所に分かれて行い、ボランティア以外にも6年生の児童や教員が一緒に参加しています。

活動の際には、児童の顔を見ながら、一人ひとり声をかけることを意識すると同時に、交通安全対策として横断歩道での交通指導も行っており、児童は地域の人に見守られているという意識を持ちながら、安心して登校することができています。

ボランティアの方々には毎年、3月後半に1年間の活動スケジュールを配布し、広報誌で活動紹介を行い、ボランティアの募集をしています。

活動を通して、最初は声をかけても反応がなかった児童がしっかりと笑顔で挨拶をできるようになり、ボランティアの参加者も児童の笑顔に元気をもらっています。



挨拶運動ボランティア
の皆さん

図書ボランティア

児童が図書室を利用しやすい（行きたくなるような）雰囲気を作ろうとの思いから、図書室の飾りつけを1学期に2回ほど行っています。活動を行う際は、事前に地域コーディネーターがラインやメールで作成の日程を連絡しており、その連絡の中でどのような作品を作るかについても打ち合わせを行っています。当日は4～5人のボランティアで2時間ほど飾り付け用の作品を作成しています。

活動の結果、児童も作品を楽しみにしており、児童の図書室を利用する機会の増加に繋がっています。

今年度は、図書室以外にも感染症対策の啓発を兼ねた、児童に人気のアニメキャラを模した作品を展示した結果、とても好評です。



図書ボランティアの皆さんで
アイデアを出し合って作成
しています！



児童に大人気の感染症対
策の展示物！！

読み聞かせ

毎月1回、朝の授業開始前の時間（うめだタイム）を利用して、ボランティアが3名ほど参加して、15分程度の絵本の読み聞かせを行っています。活動の際には、読み聞かせボランティアのリーダーが対象の学年や本を教員と相談して決めています

各回ごとに順番に学年を変えながら読み聞かせを行い、活動後には読み聞かせノートにて毎回の記録をつけることでボランティア同士で情報共有を行えるようにしています。

また、参加者は図書ボランティアと兼任している方が多く、地域コーディネーターと連携しながら活動を行っています。

環境整備

環境整備活動として農園や校庭の整備などが行われています。

基本的には夏場の週1回、農園の草むしり、土づくりを行うのですが、それ以外にもボランティアが自主的に農園整備や校庭整備などの活動を行っており、熱心な方が多いです。応援団設立当初から続いている活動で、「やれる時、やりたい時やる」をモットーに日々の活動を行っています。



環境整備ボランティアの皆さん

学校地域応援団の特徴

活動の特徴として、各自の自主性に任せて無理なく、好きなタイミングで参加できる体制が日々の継続的な活動に繋がっています。

また、地域コーディネーターや読み聞かせボランティアのリーダーを中心に地域や学校と気軽に情報共有や相談ができる体制も整っています。

児童への効果（学校の声）

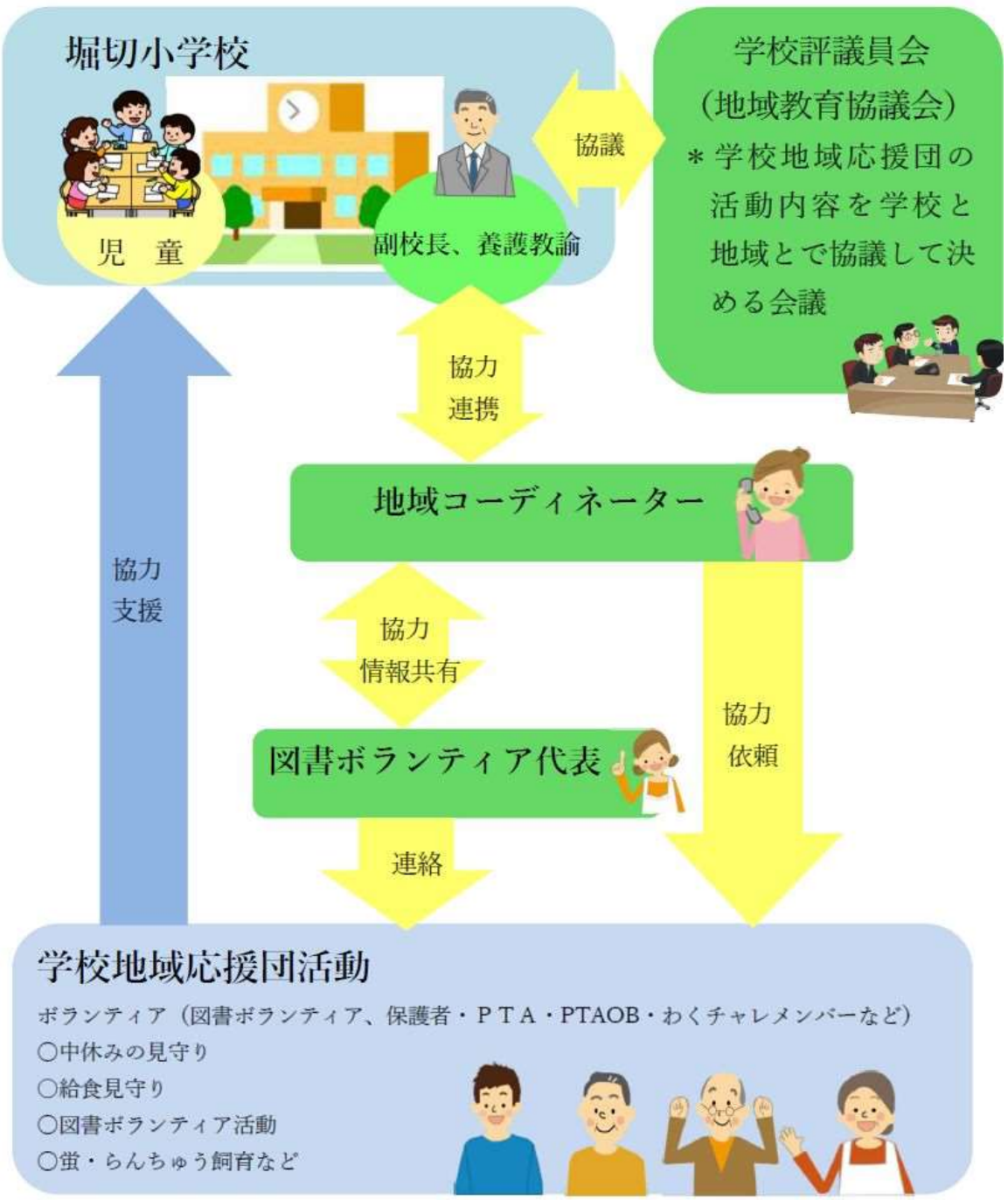
応援団活動の際に、児童が地域住民と一緒に挨拶運動を行ったことで、校外でも自然に挨拶ができるようになりました。また、地域コーディネーターとも毎月、教員や児童から活動に対する評判や情報を気軽に話し合える信頼関係を構築できています。

堀切小学校

学級数 12 クラス
 児童数 317 人
 ボランティア数 32 人

実施体制

堀切小学校学校地域応援団 組織図



広報活動

応援団活動に参加する保護者が増えてほしいとの思いから、昨年度より応援団の情報や募集記事を掲載したおたよりを作成しています。おたよりを作成した後は学校に内容を確認してもらい、児童を通して保護者宛ての学校おたよりとして配付しています。

また、多くの地域の人たちに活動を認知してもらうため、わくチャレンジャーの会議などでも応援団に関する情報を積極的に発信するよう努めています。

主な活動

新入生支援

① 給食見守り

4月末から5月までの約1か月間、ボランティアが1クラス2人ずつ入り、担任の先生と協力しながら児童が給食を食べるための配膳の用意や片付けのサポート（今年度中止）を行います。

今までは、保護者が活動を行っていましたが、3年前に学校からの要請を受けたことで応援団が支援を行っており、ボランティアとしてPTAのOBや地域の方々が参加しています。

活動の際の気を付けるポイントとして、入学したての慣れない環境で不安な児童を安心させるために、一人に対してできるだけ同じ人がサポートを行うようにしています。そのおかげで、児童は地域の人と知らず知らずのうちに顔見知りになることができおり、何かあったときに気軽に声をかけることができる関係性の構築に繋がっています。

参加しているボランティアからは児童一人ひとりの成長を間近で見ることができてうれしいとの声も上がっています。



② 下校サポート

入学してから2週間の期間に毎日、1年生の児童が下校するときに通学路の途中までボランティアが付き添う見守り活動を行っています。活動の際は通学路ごとに色分けされた旗を持って、児童が通学になれるように安全に気を付けながら先導を行います。

ボランティアの募集方法として、新学期の前に学校から日程の連絡があり、それをもとに地域コーディネーターがボランティアの募集を行い、日程調整を行います。あらかじめボランティアが参加する日程は決めてありますが、週ごとに参加者の予定に合わせてスケジュールを調整することで無理なく活動を続けることができています。1回の活動ごとに2～3人のPTAのOBや地域の方々が活動に参加しています。



③ 4月サポート

入学したての1年生の児童が学校生活に慣れることを目的に、各クラスにボランティアが1名ずつ入り、登校してから授業開始までの時間の見守りを行います。児童が登校してからのランドセルの片付けや授業の準備をサポートすることで児童は少しずつ学校生活での流れを覚えることができます。

活動の際は、児童が学校に来るのが楽しみになるように支援を行うことを心掛けています。

活動を通して、最初は不安で落ち着かなかった児童が徐々に自分で身の回りのことをできるようになっているなど児童の成長に繋がっています。

図書ボランティア

堀切小学校図書ボランティアでは 20 年前より「絵本の読み聞かせ」、「図書室の整備・装飾」の 2 つの活動を行っています。

読み聞かせは月に 1 回、全学年のクラスに対して行っており、ボランティアとして保護者やその O B が約 12 名参加しています。また、月に 1～2 回行う図書室の掃除や本の整理などの整備活動は読み聞かせの活動後に引き続き、実施しています。

装飾活動ではクリスマスや季節の節目にそれに合わせて図書室の飾りつけを行うことで、児童にとって居心地の良い空間を作り上げています。

これらの活動を行う上で、地域コーディネーターと図書ボランティアの代表がメールで連絡を取り合い、月末にはお互いの活動の報告を行うことで密に情報共有や相談を行っています。



中休みの見守り

校舎裏の第 2 校庭は大人の目が届きにくい場所にあるので、中休みの 20 分の間、校庭で遊ぶ児童をボランティアが見守っています。ボランティアは 3 月下旬に話し合っ て決めた曜日ごとの当番に従って、1 日 1 人ずつ参加しています。

活動のおかげで児童のケガの防止や不審者対策に加えて、教職員の負担軽減にも繋がっています。

年に 1 回は保護者に対してボランティアの募集を行っており、誰でも気軽に参加しやすい雰囲気づくりを心掛けて活動を行っています。

ホタル、金魚などの飼育

毎年、堀切小学校ではPTA主催でホタルを見学するイベントである「ホタルの夕べ」を開催しており、その開催に向けて行うホタルの飼育を応援団がサポートしています。

校内に設けた専用の池や4～6年生の各教室で幼虫の飼育を行う際に育て方の説明などの指導を行っており、ボランティアとして地域コーディネーターやPTA、そのOBが参加しています。

他にも校内で飼育している金魚（らんちゅう）やホタルの餌であるタニシの世話もボランティアが行っています。



専用の池を設置してホタルを育成しています！

地域コーディネーターの声

堀切小学校では、学校地域応援団がスタートする前から、地域力があるのが誇りです。学校からサポートの要請があればすぐ動く姿勢は今も昔も変わらず、地域の方の力だと思います。

保護者の方中心で図書ボランティアを、PTAのOB中心で蚕の育成を、その他、1年生4月サポートや、金魚（らんちゅう）の育成、様々なことを楽しく活動しています。

これからも、皆様とコミュニケーションを沢山とって、無理なく楽しく活動させていただきたいと思っています。

児童への効果（学校の声）

堀切小学校の学校経営方針の柱は「協育」です。地域・保護者・学校が協力して、「チーム堀切」として地域の宝である一人ひとりの児童を大切に育てています。

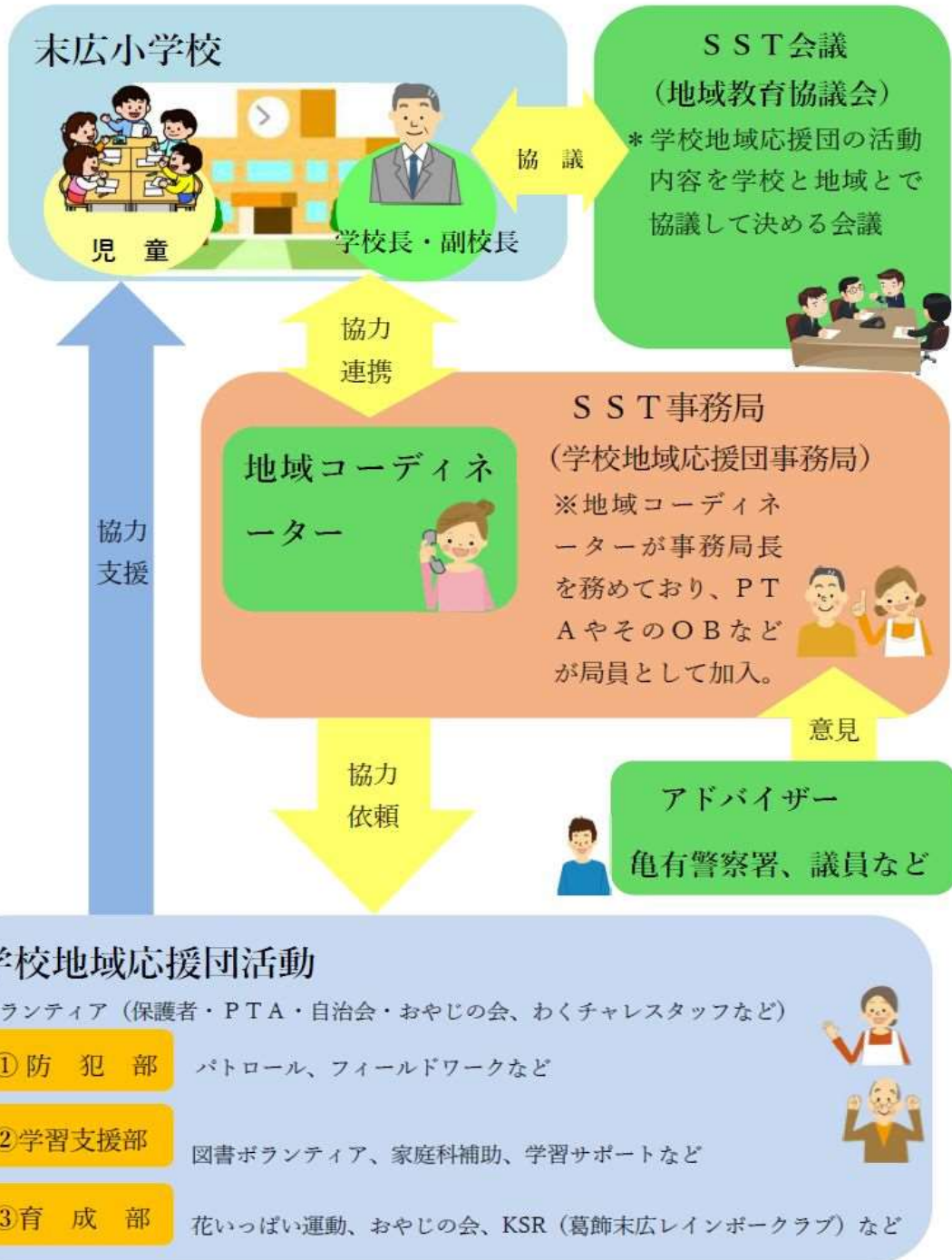
学校地域応援団の方々に「チーム堀切」をコーディネートしていただいているので、「協育」が大変充実し、児童の学び方も深まっています。

末広小学校

学級数 12 クラス
児童数 363 人
ボランティア数 180 人

実施体制

末広小学校学校地域応援団（SST） 組織図



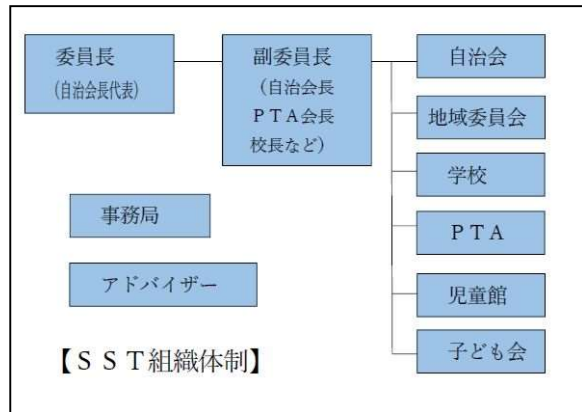
S S T (末広サポートチーム) とは

S S Tは平成 17 年より子供の安全安心を守ることを目的に防犯活動を行う組織として発足しました。その後、各団体がそれぞれで個々にしていた活動を S S Tとして統合した上で、末広小学校学校地域応援団として位置づけています。

現在では、防犯活動に加え、学習の支援、心の育成という三大目標を掲げ、多くの地域住民がボランティアとして参加して、多様なボランティア活動を実施しています。

現在、S S Tには小学校に関わる全団体が組織に入っており、各団体同士で密接な情報共有を行っています。

また、アドバイザーとして亀有警察署の生活安全課長や地元議員を迎え、活動に関して様々な意見を取り入れています。



広報活動

1学期に1回、S S Tの周知・啓発やボランティアの募集を目的に活動やイベントの情報を載せた「がんばるんば通信」を発行し、地域の掲示板に掲載したり、PTAへ配布を行っています。

また、大きなイベントなどがある場合は号外を発行する場合もあります。



主な活動

S S Tでは地域コーディネーターと事務局が窓口となり、学校からの依頼を受けて、活動を行っています。

S S T内部には①子どもの安全・安心を守る防犯部、②学習をサポートする支援部、③心を育てる育成部の3つの目的を柱とした3部門に分かれており、通学路のパトロールや学習支援など児童のために多様な活動を行っています。

① 防犯部 ～子どもの安全を守る～

パトロール、フィールドワーク

例年、月～金曜日の毎日PTAの全保護者がチームを組んで通学路の放課後パトロールを行っています。今年度は新型コロナウイルスの影響で、PTA本部役員を中心に人数を縮小した上で、月2回程度実施しています。その他にも、地域住民や保護者によるGATERA（買い物しがてら、散歩しがてら）パトロール、各自治会によるパトロールを普段から行っており、日常的に子どもの安全に気を配る体制が構築されているため、子どもへの犯罪抑止に繋がっています。

また、年に1回PTAや自治会を中心にフィールドワーク（今年度中止）を行っています。子どもたちにアンケートを取り、そこで出てきた危険箇所をグループに分かれて歩きながら、原因と対策を考えます。その後、警察などと協力して改善を行います。活動がはじまってから死角のない公園や交通路が整備された結果、地域の犯罪件数が激減しました。他にも1年生には通学路を安全に登下校できるように1年生フィールドワーク（今年度中止）を行っています。



② 学習支援部 ～子どもの学習をサポート～

朝BEN、朝JUKU、寺子屋学習、夢JUKU

朝BEN（3・4年生）、朝JUKU（5・6年生）とは、朝の授業開始前に教員からの推薦を受けたり、参加を希望する3～6年生の児童を対象に、それぞれの教室に分かれて、授業の復習や苦手な科目を学習する取組です。

学習内容は参加児童に合ったものをボランティア7名と教員が相談して決めており、全ての児童が授業についていけるようになることを目標にしています。ボランティアとして2～3名のわくチャレスタッフが学習の見守りやプリントの丸付けなどを行います。学習の際は些細なことでも、児童をほめるように意識したり、学期ごとに賞状の贈呈を行い、児童のやる気を引き出しています。

また、学期ごとに反省会を行ったり、活動時の児童の様子や気付いたことなどをボランティアが連絡ノートに記載した後、教員が確認してコメントを返信しています。加えて、学力向上担当の教員が校内分掌に定められており、ボランティアと連携を取っています。

以上のように、学校とボランティアの間できめ細かい情報共有や協力が図られています。

朝 BEN、朝 JUKU の際に終わらなかった課題の続きは放課後の寺小屋学習やわくチャレの時間に行う夢 JUKU の際に、同じボランティアと一緒に引き続き、取り組むことができるので学習のつまずきを克服できるような体制が整っています。

朝 BEN、朝 JUKU については、例年は週3回行っていましたが、新型コロナウイルスの影響を受けて活動を休止していました。

しかし、児童からの強い要望により、消毒や健康チェック、教室の分散などの感染症対策を行った上で、活動を再開しています。



③ 育成部 ～子どもの心を育てる～

末広小学校おやじの会との連携

SST では PTA や保護者、その OB が所属する末広小学校おやじの会とも協力して活動を行っています。

例えば、毎年一泊二日で5・6年生の参加希望者を募り、防災訓練を兼ねたお泊り会（今年度中止）を実施しています。

震災を想定して体育館でダンボールハウスを作り、非常食を食べる体験を通して、防災の知識を深めます。また、おやじの会メンバーが自身の職業や経験を生かして、模擬裁判やギター演奏などの様々な授業を行うおやじの授業（今年度中止）も行っています。



KSR（葛飾末広レインボークラブ）との連携

SST 組織の KSR と連携し、体と脳に刺激を与え、ケガの防止や運動神経を高める運動であるコーディネーショントレーニングの指導を児童に対して行っています。

かるたの会（プロジェクト K）

3月に開催されるかつしか郷土かるた大会（今年度中止）の優勝を目指して、選手養成プロジェクトとして保護者や地域の方がボランティアとして参加し、かるたの読み上げや指導を行っています。

単にかるたの練習だけではなく、挨拶や礼儀作法なども指導しており、児童の精神面への教育の一役も担っています。

※おやじの会とは？

主に児童・生徒の父親を中心とした PTA 活動またはそれに準じたボランティア活動を行う地域組織です。区内では一部の学校に設置されており、学校地域応援団と協力して活動を行う学校もあります。

※KSR(葛飾末広レインボークラブ)とは？

末広小学校を中心に、近隣の小学校、幼稚園、保育園にてコーディネーショントレーニングの普及活動をしている地域グループです。

SST 新型コロナウイルス感染防止対策（プロテクト S）

地域コーディネーターや SST 事務局が中心となり、新型コロナウイルス感染症対策として、プロテクト S を立ち上げました。

学校長や養護教諭と相談し、感染症対策に必要なアルコールスプレーや掃除用具などの物品を SST 加入団体である PTA や自治会からの賛助金を利用して購入し、学校に寄贈しました。

学校の衛生用品や掃除用具が充実した結果、児童への感染予防や教員の負担の軽減に繋がっています。

児童への効果（学校の声）

応援団活動を通して、児童とボランティアとの間で良好な関係が築かれており、学習支援などのサポートを通して、児童の自己肯定感や学力の向上に繋がっています。

また、コーディネーターを中心に強い信頼関係の下、学校との連携体制も構築されており、日頃から児童の頑張りや成果を一緒に共有し、チームとして思いを一つにすることができています。

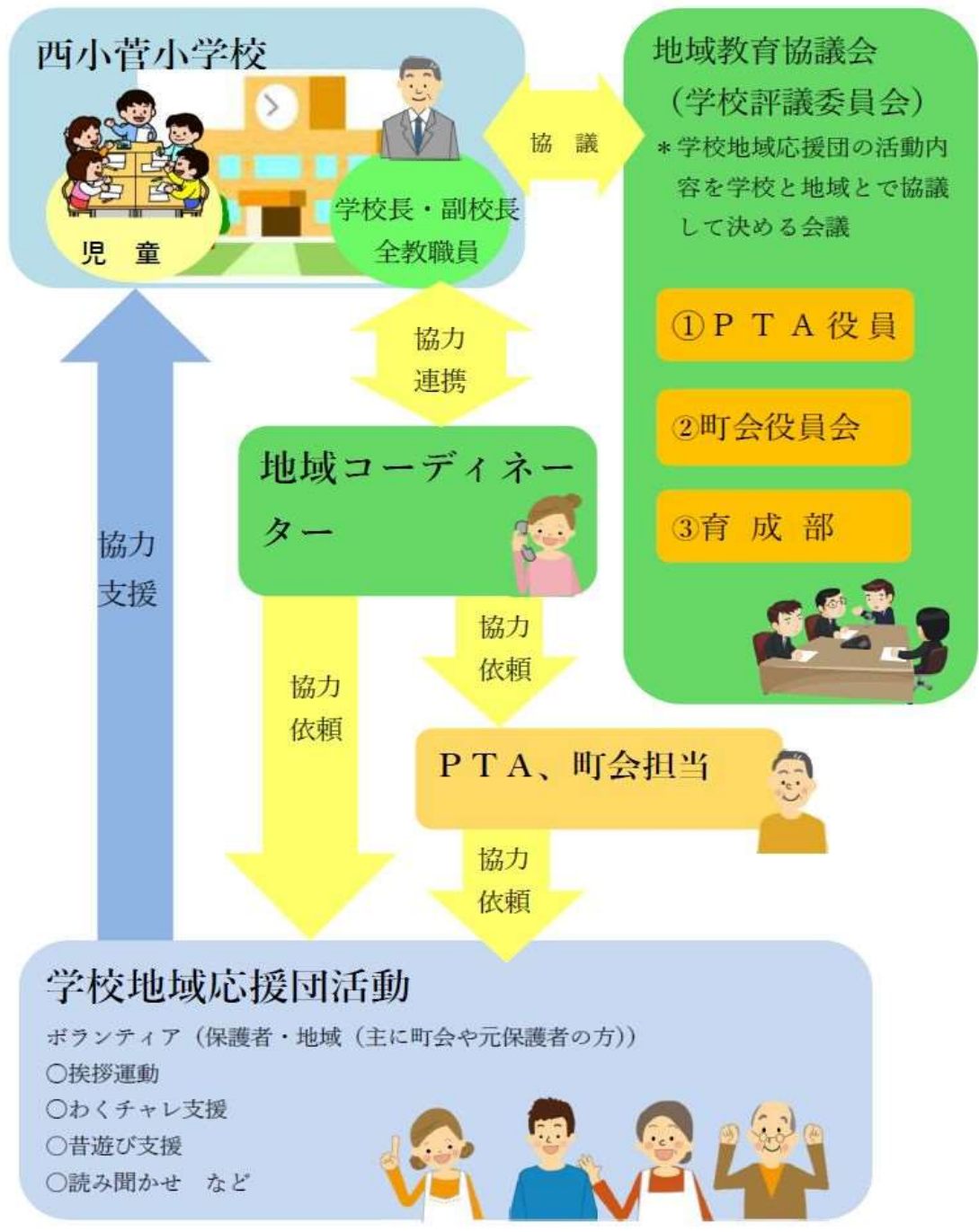
今年度、開始したプロテクト S をはじめ、幅広い分野で教育活動に貢献していただいております、教職員一同強い感謝の気持ちを抱いています。

西小菅小学校

学級数 10 クラス
児童数 243 人
ボランティア数 50 人

実施体制

西小菅小学校 学校地域応援団 組織図



地域教育協議会

西小菅小学校では、地域コーディネーターや学校管理職、PTA役員、町会の方々などを構成員とする、①PTA役員会、②町会役員会、③学校評議員会の3つの会議体が地域教育協議会の役割を担っています。

会議では主に学校地域応援団活動の活動計画や活動後の報告を行っており、応援団活動の周知・啓発及び情報共有の場にもなっています。

主な活動

西小菅小学校学校地域応援団では、「挨拶運動」「放課後学習支援」「読み聞かせ」などの活動を行っており、「みまもり隊」のように、一部の活動では近隣の学校地域応援団と協力関係を築いています。

学校の窓口は管理職が担っており、地域コーディネーターがわくチャレスタッフを務め、頻繁に学校へ足を運んでいることもあり、密接な情報共有や打ち合わせができる環境が整っています。

広報活動として、応援団に関する情報は学校及び町会のおたよりに掲載し、保護者や地域住民に配布することで活動の周知・啓発やボランティアの募集を行っています。

今年度は、新型コロナウイルスの影響でいくつかの活動が中止になったり、規模を縮小することになりましたが、安全性を重視した上で、できる活動とできない活動を取捨選択し、感染症対策として教室の消毒や換気、手洗いなどを児童とボランティアの両方が念入りに行った上で活動を実施しています。

挨拶運動・見守り隊

毎月、葛飾教育の日にPTAや町会の方々がボランティアとして約20名参加して、教職員と一緒に校門と通学路の2箇所に分かれて、挨拶運動を行っています。(今年度中止)

今年度は、新型コロナウイルスの影響で大勢で集まることが難しかったので、例年のような活動形態を変更して、各家庭の玄関の前で挨拶運動を行いました。

活動の効果として、挨拶運動を継続的に行うことで、今までしっかり挨拶ができなかった児童が自発的に挨拶ができるようになったり、ボランティアの参加者の保護者にとっては自分の子供以外の児童と接する良い機会になっています。

また、こすげ小学校及び綾瀬中学校の応援団と協力してみまもり隊を立ち上げており、登下校の見守りなどの活動を行っています。綾瀬中学校の地域コーディネーターが作成したチラシを配布することで活動の周知や啓発を行っています。地域で連携して子供を犯罪などから守る体制が構築されています。



見守り活動を行う際は、この腕章を付けています。



わくチャレでの学習支援

応援団設立当初から、わくチャレの時間中に、町会や卒業生の保護者などのスタッフが参加して、児童の宿題や勉強の見守りを行います。

今年度は感染症対策として密を避けるために、児童の参加人数を制限しながら実施しています。



昔遊び支援

学習支援の一環として、年に1～2回、学校地域応援団の方々が昔遊び（けん玉、あやとり、お手玉、めんこなど）を児童に教えています。（今年度中止）活動の際に使うお手玉などは町会の方が作成しています。

読み聞かせ

6月から月に2回程度、全学年の児童を対象に朝学習として15分程度、読み聞かせを行っています。ボランティアとして町会の方や保護者が10人程度参加しています。活動を通して、児童に人の話を静かに聞く力が養われています。

今後は感染症対策としてリモートでの開催も検討しています。

学校地域応援団の特徴

西小菅小学校学校地域応援団では町会の結びつきが強い土地柄もあって、「地域で子どもを育てる」というモットーをもとに、多くの住民や保護者たちが自分の子ども以外の子どもとも関わろうとする気持ちが強いです。

また、子どもが入学と同時に保護者は応援団のメンバーとして加入できるため活動に参加しやすい体制を構築しています。

今後も応援団活動を通して、児童の社会性や内面の成長に繋げていきたいと考えています。



西小菅小学校マスコット
こすげどん

学校の声

地域の方々には以前より、花壇の整備や挨拶運動、読み聞かせなどの幅広い分野で活動を行っていただいています。

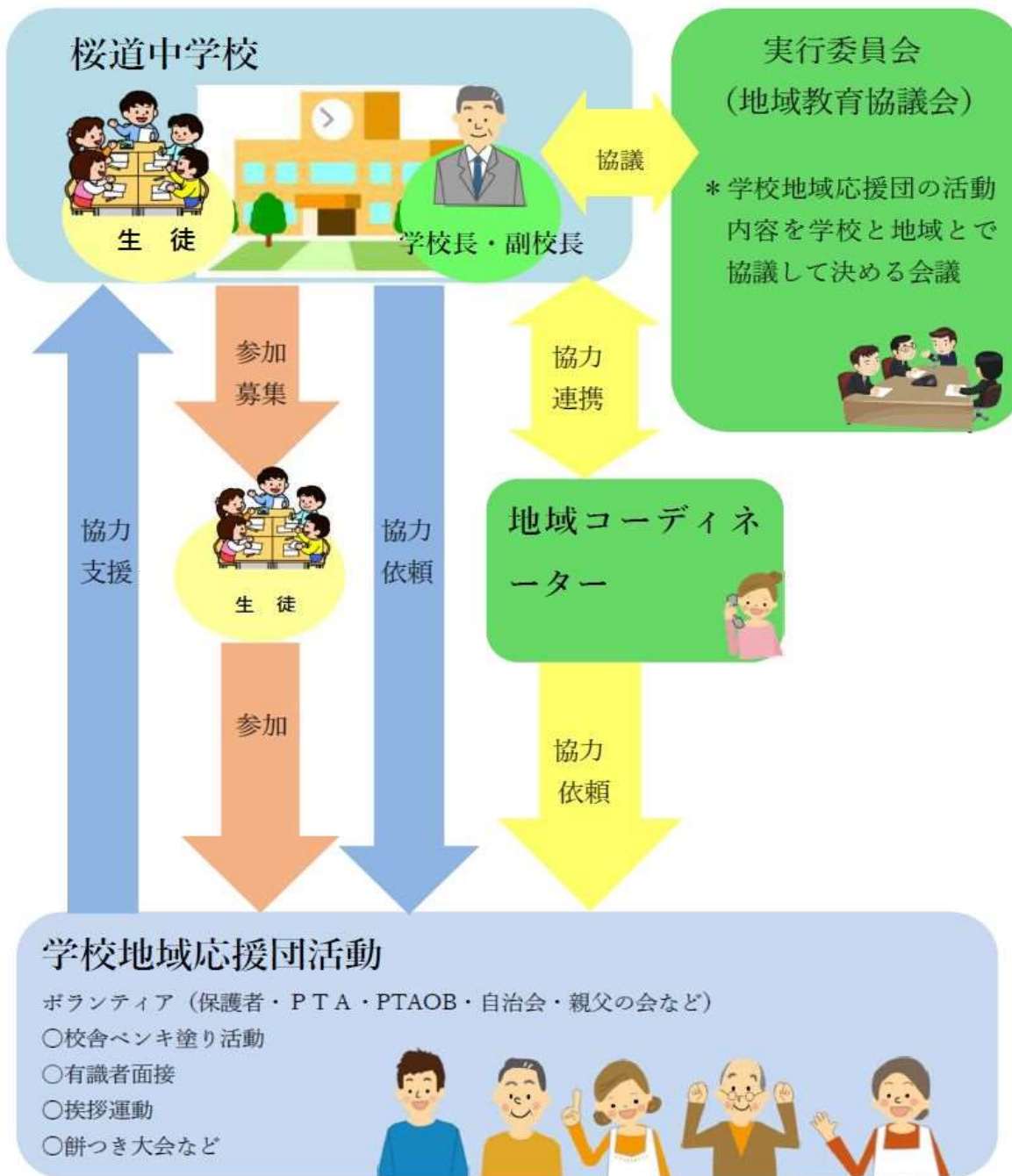
昨年度からは新型コロナウイルスの影響や校舎改築の影響で多くの活動が中止になってしまいましたが、その中でもわくチャレボランティアを中心に児童のためにできる限りの活動を行っていただきました。また、応援団活動を通して、地域と学校の間でより良い関係を築けており、子どもたちのために密接な連携をとる体制が整っています。日々、学校にご協力いただいている地域やボランティアの方々には本当に感謝しています。

桜道中学校

学級数 13 クラス
 児童数 393 人
 ボランティア数 100 人

実施体制

桜道中学校学校地域応援団 組織図



①学校地域応援団事業
 について

②学校地域応援団事業
 実施状況

③【特集】学校地域応援
 団の活動紹介

桜道中学校

④学校地域応援団によ
 る活動概要

学校別

実行委員会（地域教育協議会）

毎年、2回開催される実行委員会が地域教育協議会の役割を担っています。地域コーディネーターやPTA、教職員など30名ほどが参加して、応援団活動に関する年度計画や活動実績などについて報告しており、地域と学校の情報共有の場にもなっています。

また、会議に参加できなかった方にも、会議資料と一緒に意見や質問などが記載できる要望書を配付しており、地域の声を積極的に取り入れるように意識しています。

広報活動

桜道中学校ホームページ内において、ボランティア活動を紹介するページを作成しており、その中で定期的実施した活動の様子を写真とともに掲載しています。また、毎月発行している学校だよりの中でも応援団活動について掲載しており、地域住民や保護者に配布しています。

○学校地域応援団あいさつ運動

毎月、葛飾教育の日に朝のあいさつ運動に参加していただいています。有難うございます。皆さんも自分から元気よくあいさつしましょう。



学校だより（上）及びホームページ（右）による活動紹介



親父の会主催の餅つき大会を行いました。生徒は27名参加。5回の餅つきのうち、3回にお手伝いとして参加しました。餅つきのあとは、つきたてのお餅をいただきました。また、もち米を蒸すときに、ジャガイモと卵と一緒に蒸し、「蒸し芋」と「蒸し卵」を作ったので、それもいただきました。ジャガイモは塩を振ったりマヨネーズやバターをつけたりして、各自の好みでいただきました。蒸すと素材本来のうまさがあり、そのままでも「こく」があっておいしかったです。また、蒸し卵もゆで卵と比べると味が違いようでした。

主な活動

桜道中学校では、生徒が学校で行っているボランティア活動をより地域に知ってもらいたいという思いや、生徒と保護者やPTAと一緒にいる校舎内のペンキ塗り活動がきっかけとなり、学校地域応援団が設立しました。

学校の窓口は管理職が担っており、活動を行う際は、地域コーディネーターまたは学校から実行委員会や学校だよりを通じて、地域の方に連絡をすることでボランティアを募集しています。

現在では、ペンキ塗り活動や挨拶運動、有識者面接などの活動が行われています。

校舎内ペンキ塗りボランティア

毎年、夏休みの最初の土曜日に1～3年生の生徒が70名ほど参加して、各学年で持ち場を分担しながら校舎内の廊下や階段の壁にペンキ塗りを行います。(今年度中止)生徒と一緒にボランティアとして保護者やPTA、親父の会のメンバーが参加して、作業や見守りなどのサポートを行います。活動後には生徒にスイカをふるまっており、生徒にとって思い出づくりの時間にもなっています。

9年前に桜道中学校学校地域応援団設立のきっかけともなった活動であり、生徒に対して学校を大事にする気持ちを育成すると共に、普段経験できないことができる貴重な体験の場になっています。

活動の際は、地域コーディネーターが電話やLINEで連絡し、ボランティアの募集を行うと共に、学校も学校だよりを作成し、生徒を通じて保護者に周知を行います。

参加したボランティアからは作業を通して、生徒と会話したり、接することで生徒の様子が変わって良かったとの声が挙がっています。



- ・校舎がきれいになってうれしかった!
- ・学校を大切にする気持ちが生まれた!

- ・活動後にスイカをみんなで食べたのが思い出!
- ・地域の方と交流できて良かった!



有識者面接

年に1回、葛飾教育の日に青少年委員や町会の方など約50名が面接官として参加し、3年生の入試対策として面接練習を行っています。生徒一人あたり20分間ほど2～3名のボランティアが面接を担当し、面接後は良かった点を積極的に褒めることを意識しながらアドバイスをを行います。

生徒は緊張感をもって、本番さながらの面接練習ができるため、良い経験になっており、地域の方にとっても生徒の成長を身近に感じることができる場になっています。

活動後はボランティアに対してアンケートを取り、生徒について気付いたことや改善点を教員と情報共有しています。



挨拶運動

例年、葛飾教育の日にPTAやOB、青少年委員、民生委員が中心となり、生徒と一緒に校門の前で挨拶運動を行います。

挨拶運動を行うことにより、地域と生徒とのコミュニケーションの活性化を図っており、継続的に挨拶運動を行うことで、今まで挨拶をしなかった生徒が大きな声で挨拶をするようになるなどの効果も表れています。

地域の方にとっても、挨拶を通して生徒と接する機会になっており、挨拶運動に積極的に参加したいと考える方が多くいます。

今年度は、5～6人の学校評議員で規模を縮小して実施しました。



桜道中学校親父の会との連携

桜道中学校地域応援団では親父の会と連携したボランティア活動も盛んに行っています。

毎年、冬休みの期間中には保護者や OB などのボランティアと協力して餅つき体験学習を行います。(今年度中止)



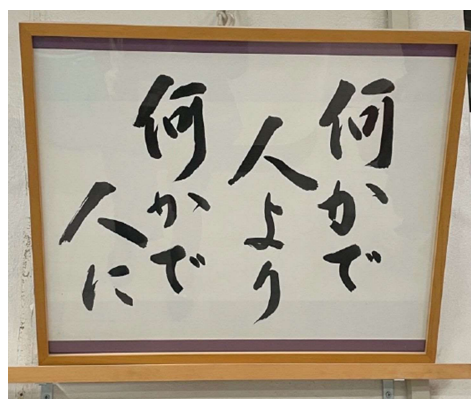
その他にも、保護者と生徒が地域で清掃活動を行うクリーン作戦の際にも応援団と連携して活動支援を行っています。

学校地域応援団の特徴

桜道中学校では自分のいいところを見つけて伸ばし、人や地域に対して社会奉仕をすることを意味する「何かで人より 何かで人に」を生徒行動目標に定めており、生徒によるボランティア活動の参加が盛んに行われています。多くの活動において、生徒と応援団ボランティアと一緒に活動しており、生徒を中心に応援団活動が展開されています。

活動についての打合せや細かい連絡はコーディネーターと校長が中心に行い、副校長がその補佐を行っています。時には、教員とも直接情報の交換・共有を行っており、学校との密接な連絡体制が構築されています。その他にもコーディネーターが、PTA や学校評議員、地域の小学校関係者などの応援団に関わる様々な方々と情報共有を行うことで連携を図っています。

例えば、PTA とはコーディネーターが常任委員会へ出席したり、活動の相談にのることで、応援団と PTA がスムーズに連携や協力できる関係性を築いています。



児童への効果（学校の声）

ボランティア活動の参加募集を行うと、以前と比べて多くの生徒が参加を希望するなど、応援団活動を通して、生徒の主体性が確実に養われています。

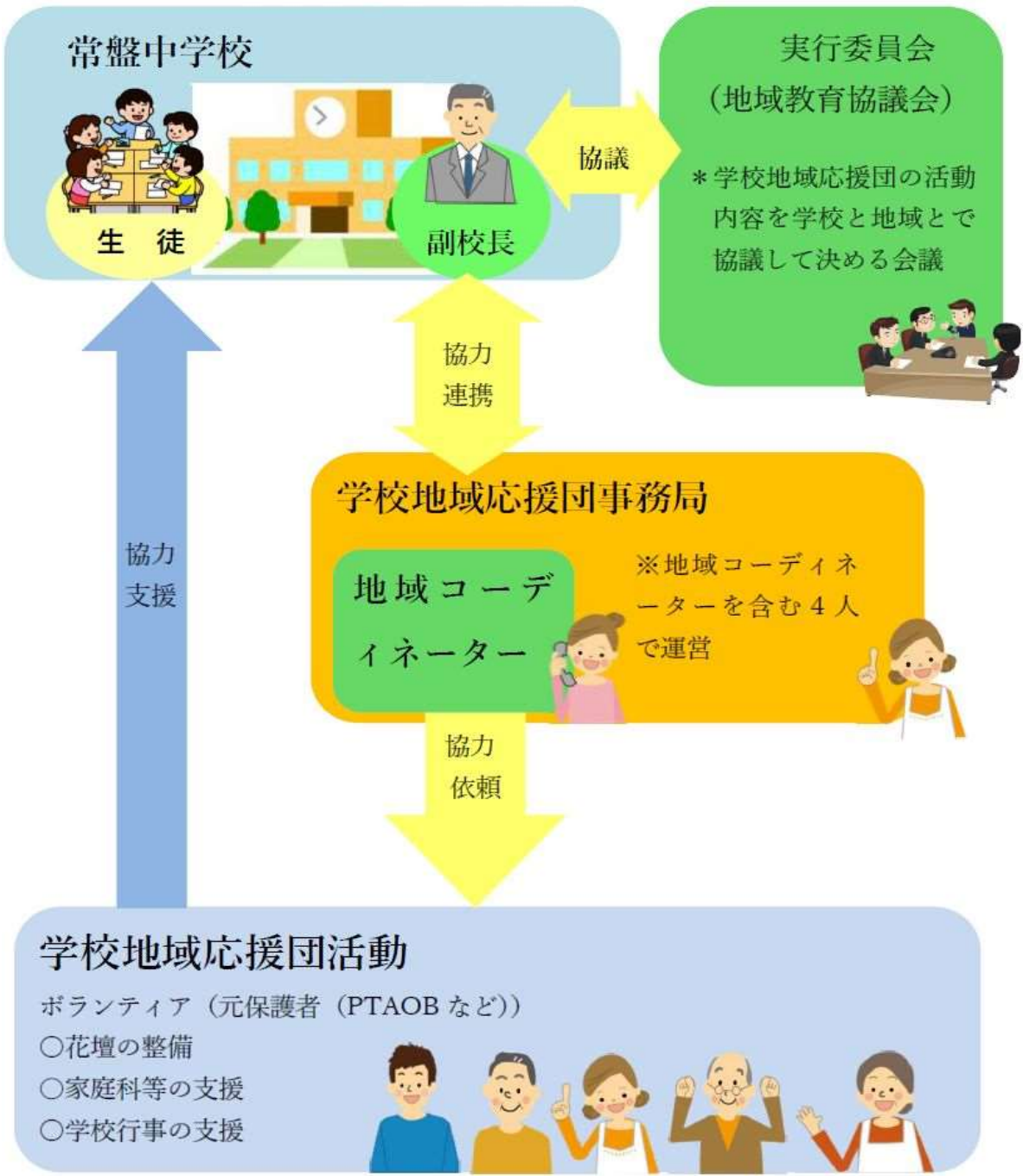
また、応援団活動を通して、生徒の心に地域の役に立てる実感がわいてくると同時に地域への感謝の気持ちが芽生えています。

常盤中学校

学級数	13 クラス
生徒数	451 人
ボランティア数	35 人

実施体制

常盤中学校学校地域応援団 組織図



実行委員会（地域教育協議会）

毎年1回、地域教育協議会を開催しています。地域コーディネーターやPTA、学校評議員など約20名ほどが参加して、応援団活動に関する年度計画や活動実績などについて報告しており、地域の方々から様々な意見を聞くことができます。にもなっています。



広報活動

応援団活動の写真や一言などを入れ、活動の様子を掲載した「The ときわ学校地域応援団だより」を作成しています。地域コーディネーターから事務局内の担当者へ依頼し作成しています。

「The ときわ学校地域応援団だより」は、学校地域応援団のメンバー、地区委員会に配付し、学校内や町会の掲示板に掲示することで周知を図っています。



主な活動

常盤中学校では学校地域応援団発足に伴い、当時の校長が生徒たちのためにどのような活動があると良いかを考え、学校地域応援団活動による活動が始まりました。

学校の窓口は副校長が担っており、活動を行う際は、地域コーディネーターから直接LINEでボランティアの方々に連絡をし、調整しています。

現在では、花壇の整備、家庭科等の支援、学校行事の支援、書初め練習会などの活動が行われています。

① 学校地域応援団事業
について

② 学校地域応援団事業
実施状況

③ 特集
団の活動紹介
学校地域応援

常盤中学校

④ 学校地域応援団による活動概要

学校別

花壇の整備

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の影響による計画停電によりエアコンが使えないことがあり、当時の校長が、グリーンカーテンができないかと考え、学校地域応援団に話を持ち掛けたことでそこで、グリーンカーテンの作成を開始し、その後花壇の整備も開始することとなり、現在では常盤中学校学校地域応援団の中心的な活動となっています。

花壇の整備は、常盤中学校及びときわ花小路でおこなっており、毎週水曜日に手入れを 4～5 人のボランティアで行っています。活動の際は、地域コーディネーターがボランティアの方へ LINE で連絡し、参加の可否について確認しています。

なお、年 4 回ある、植え替えの時期は生徒（多いときは 30～40 人）も参加しています。



家庭科等の支援

先生から家庭科のミシン授業の際に一緒に生徒を見守っていただけの方がいらっしゃるとうれしいとの声があり、学校地域応援団によるミシンや調理の際の生徒の見守りを始めることとなりました。

ミシン授業の支援の際には、4 人のボランティアの方に協力していただいております。2 人で 2 クラスを担当し、計 4 クラス分の見守りを行っています。

調理実習の支援の際には、先生の隣で材料の出し入れ等の補助を行っています。

これらの支援を行う際には、約1か月前に副校長から地域コーディネーターに連絡があり、授業の日時を教えてください。この連絡を受けて地域コーディネーターからボランティアの方へLINEで連絡し、参加の可否を取りまとめています。



学校行事の支援（運動会の駐輪場整理）

運動会の際の駐輪場の整理を年に1回行っています。この活動は、広くボランティアとして参加いただける方を募っています。

例年、約10人の方にご協力いただいております。地域コーディネーターからLINEなどでボランティアの方へ広く募集し、参加していただく方の人数を時間ごとにばらつきがでないように、参加者の方々の時間を調整しています。当日整理していただく場所については、参加していただくボランティアの方々の中で相談して決めてもらっています。

なお、この活動を行うにあたっては、運動会の開催方法や駐輪場所・駐輪にあたってのルールの確認など学校と調整が必要なことから、事前に学校と打合せを行っています。

書初め練習会

例年、12月下旬に地域の書道の先生をお招きして、年末恒例の書き初め練習会を開催しています。1年生から3年生の約10人の生徒が参加しており、みんな集中して取り組んでいます。

参加した生徒は、先生から名前のお手本を書いてもらうことができるため、「参加して良かった」という感想をいただいています。



学校地域応援団の特徴

常盤中学校の学校地域応援団は、同年代の女性を中心となって、花壇の整備や家庭科の支援に参加していることから、活動を行う際に一体感があり、皆さんが気軽に活動に参加できるように心掛けています。また、同年代の方が多いことから円滑な調整を行うことができます。

学校外にあるときわ花小路花壇の整備では、花いっぱい運動による活動も積極的に行っているなど、他事業との連携を図っています。

また、近隣の北野小学校の学校地域応援団が行う金町公園での花壇の整備を行う際は、常盤中学校の学校地域応援団も協力するなど、他校との交流も行っています。

生徒への効果（学校の声）

家庭科支援などの応援団活動を通して、生徒の学習への理解が深まるとともに、応援団の方々に褒めてもらうことで生徒の自己肯定感の向上にも繋がっています

また、ボランティア部を設置し、部員以外の生徒にもボランティア活動への参加を呼び掛けているので、生徒が定期的に応援団活動に参加できる体制が整っています。応援団活動を通して、生徒たちが地域への理解を深めるよう工夫しています。

学校地域応援団による活動（概要）

【小学校 49 校】

（単位：人）

No.	設置 年度	学校名	活動内容	ボランティア数
1	H26	本田小学校	学習支援(図書を読み聞かせ、学習見 守りサポート、校外学習サポート)、 教育環境の整備（学校図書館の環境 整備）、安全活動（朝の挨拶運動、見 守り活動）	33
3	H22	葛飾小学校	教育環境の整備（校舎内外の美化活 動、花壇の整備、校庭芝生の維持・管 理）、学習支援（総合的な学習の時間 等の支援）、安全活動（朝遊びの見守 り）	100
4	H23	梅田小学校	教育環境の整備（校庭・学校園の整 備、学校図書館の環境整備、葛飾教育 の日の受付）、安全活動（朝の挨拶運 動）、学習支援（図書を読み聞かせ）	25
5	H27	渋江小学校	学習支援(図書を読み聞かせ)教育環 境の整備(学校図書館の整備、花壇の 整備、学校行事の支援)、安全活動(登 下校時の見守り)	80

① 学校地域応援団事業
について

② 学校地域応援団事業
実施状況

③ 特集
団の活動紹介
学校地域応援

学校別

④ 学校地域応援団による活動概要

小学校

No.	設置年度	学校名	活動内容	ボランティア数
6	H21	南綾瀬小学校	学習支援(体験授業、図書の読み聞かせ)、教育環境の整備(学校図書館の環境整備、校庭芝生の維持・管理、花壇の整備)	80
7	H30	上千葉小学校	学習支援(図書の読み聞かせ)、教育環境の整備(学校周辺の清掃活動、ブラスバンド活動の支援、学校図書館の環境整備)、安全活動(防犯活動)	63
8	H29	堀切小学校	学習支援(図書の読み聞かせ、放課後学習教室サポート)、教育環境の整備(菖蒲園の整備、らんちゅう・ホテルの育成及び環境整備、学校図書館の環境整備、花壇の整備)	50
9	H29	奥戸小学校	学習支援(図書の読み聞かせ)、教育環境の整備(運動会の支援、校庭芝生の維持・管理)、安全活動(地域パトロール)	34
10	H21	上平井小学校	安全活動(朝の挨拶運動、下校時・休み時間の見守り)、教育環境の整備(学校図書館の環境整備)、学習支援(図書の読み聞かせ、寺子屋学習)	330

No.	設置年度	学校名	活動内容	ボランティア数
11	H29	二上小学校	学習支援(図書の読み聞かせ、かつしか郷土かるた指導)、教育環境の整備(学校図書館の環境整備、花壇の整備、飼育動物の世話)、安全活動(見守り)	46
12	H25	小松南小学校	学習支援(生活科・社会科等の補助、図書の読み聞かせ)、教育環境の整備(運動会等の支援、持久走記録会の支援)、安全活動(登校時の見守り)	26
13	H21	高砂小学校	教育環境の整備(図書館の環境整備)、学習支援(図書の読み聞かせ、放課後の補習教室、伝統文化体験)	30
14	H28	新宿小学校	教育環境の整備(花壇の整備、学校図書館の環境整備)、安全活動(朝の挨拶運動、登下校時の見守り)、(地域ギャラリーの整備)	20
15	H24	住吉小学校	教育環境の整備(農園の整備、校内外の清掃)、学習支援(算数等の支援、図書の読み聞かせ)、安全活動(登下校時の見守り)、地域イベントの参加協力	200

① 学校地域応援団事業
について

② 学校地域応援団事業
実施状況

③ 特集
【学校の活動紹介】
学校地域応援

学校別

④ 学校地域応援団による活動概要

小学校

① 学校地域応援団事業
について

② 学校地域応援団事業
実施状況

③ 特集
団の活動紹介
学校地域応援

学校別

④ 学校地域応援団による活動概要

小学校

No.	設置年度	学校名	活動内容	ボランティア数
16	H30	亀青小学校	教育環境の整備（学校図書館の環境整備、花壇の整備）、安全活動（夏季水泳教室登下校の見守り）、学習支援（図書の読み聞かせ等）	30
17	H29	道上小学校	学習支援（家庭科等の支援、昔遊び支援）、安全活動（登下校時の見守り）	24
18	H20	金町小学校	学習支援（家庭科等の支援）教育環境の整備（校庭芝生の維持・管理、学校行事の支援、管楽器クラブ活動の支援）、体験学習（金町音頭指導、室町文化体験）	68
19	H22	末広小学校	学習支援（授業支援、朝 BEN、朝 JUKU、寺小屋、読み聞かせ、おやじの会、わくチャレ支援）、教育環境の整備（校内美化活動）、安全活動（登下校時の見守り、交通安全教室、安全安心フィールドワーク）	180
20	H22	柴又小学校	安全活動（朝の挨拶運動、児童の見守り）、教育環境の整備（学校図書館の環境整備、花壇の整備、校舎内のペンキ塗り、学校行事の支援）	30

No.	設置年度	学校名	活動内容	ボランティア数
21	H24	鎌倉小学校	学習支援（家庭科等の支援）、教育環境の整備（花壇の整備、学校図書館の環境整備、屋上芝生の維持・管理）、安全活動（朝の挨拶運動、登下校時の見守り）	50
22	H30	水元小学校	教育環境の整備（花壇の整備）、安全活動（挨拶運動、登校時の見守り）、学習支援（ゲストティーチャー）	30
23	H26	こすげ小学校	学習支援（図書の読み聞かせ）、教育環境の整備（学校図書館の環境整備、学校行事の支援）、安全活動（挨拶運動、見守り活動）	51
25	H23	半田小学校	教育環境の整備（花壇の整備、学校図書館の環境整備）、安全活動（地域パトロール、朝の挨拶運動）、学習支援（家庭科の支援、図書の読み聞かせ）	80
26	H27	宝木塚小学校	学習支援（郷土学習、九九学習補助）、教育環境の整備（1年生の給食配膳の支援、水泳着替え補助）、安全活動（登校時の見守り）	20

① 学校地域応援団事業
について

② 学校地域応援団事業
実施状況

③ 特集
学校の活動紹介
学校地域応援

学校別

④ 学校地域応援団による活動概要

小学校

①学校地域応援団事業
について

②学校地域応援団事業
実施状況

③「特集」学校地域応援
団の活動紹介

学校別

④学校地域応援団によ
る活動概要

小学校

No.	設置年度	学校名	活動内容	ボランティア数
27	H28	青戸小学校	学習支援(図書の読み聞かせ、チャレンジ教室)、教育環境の整備(学校行事の支援、花壇の整備)、安全活動(地域パトロール、下校時の見守り)	50
28	H27	清和小学校	学習支援(図書の読み聞かせ、総合的な学習の時間等の支援)、教育環境の整備(学校図書館の環境整備)、安全活動(登下校時の見守り)	70
29	H20	木根川小学校	学習支援(検定サポート、学習サポート)、教育環境の整備(花壇の整備、校庭芝生の維持・管理、木根っ子村の維持・管理)	30
31	H25	中之台小学校	学習支援(図書の読み聞かせ)、教育環境の整備(学校図書館の環境整備、花壇の整備、校庭芝生の維持・管理)、安全活動(見守りパトロール)	80
32	H22	綾南小学校	教育環境の整備(学校図書館の環境整備、校庭芝生の維持・管理)、安全活動(見守りパトロール)、学習支援(図書の読み聞かせ、放課後の補習教室)	140

①学校地域応援団事業
について

②学校地域応援団事業
実施状況

③特集 学校地域応援
団の活動紹介

学校別

④学校地域応援団に
よる活動概要

小学校

No.	設置年度	学校名	活動内容	ボランティア数
33	H24	川端小学校	学習支援（図書を読み聞かせ、茶道・生け花体験指導）、安全活動（教育の日挨拶運動、登下校時の見守り）	41
34	H23	北野小学校	教育環境の整備（花壇の整備、学校公開日の支援）、学習支援（学習補助）、安全活動（安全教室）	30
35	H28	白鳥小学校	学習支援（家庭科の支援）、教育環境の整備（学校図書館の環境整備、校庭・花壇の整備、学校周辺の清掃、児童机の消毒）、安全活動（朝の挨拶運動、登校時の見守り）	150
37	H26	松上小学校	学習支援（家庭科等の支援、図書を読み聞かせ）、教育環境の整備（学校図書館の環境整備、花壇の整備）、安全活動（朝の挨拶運動、校外学習の引率補助）	43
38	H26	西小菅小学校	学習支援（図書を読み聞かせ、チャレンジ教室、校外学習の引率）、安全活動（地域パトロール）、教育環境の整備（学級園・農園の整備）	200

① 学校地域応援団事業
② 学校地域応援団事業
実施状況

③ 特集
団の活動紹介
学校地域応援

学校別

④ 学校地域応援団による活動概要

小学校

No.	設置年度	学校名	活動内容	ボランティア数
39	H21	柴原小学校	学習支援（授業支援、検定支援、図書の読み聞かせ）、教育環境の整備（学校図書館の環境整備、花壇の整備）、安全活動（安全対策）、その他（広報活動）	77
40	H28	中青戸小学校	学習支援（家庭科等の支援、放課後学習教室）、教育環境整備（花壇・学級園の整備、学校行事の支援）	45
41	H21	南奥戸小学校	学習支援（校外学習の補助、図書の読み聞かせ、夏季学習教室）、教育環境の整備（学校図書館の環境整備、校舎内外の緑化整備、学校行事の支援）	47
43	H27	東綾瀬小学校	教育環境の整備（花壇の整備、学校行事の支援）、学習支援（図書の読み聞かせ）、安全活動（挨拶運動）	60
44	H26	原田小学校	学習支援（地域学習の引率、図書の読み聞かせ）、教育環境の整備（学校図書館の環境整備、花壇の整備、学校行事の支援）	25

No.	設置年度	学校名	活動内容	ボランティア数
45	H30	東柴又小学校	学習支援（図書の読み聞かせ）、教育環境の整備（校内装飾美化、校庭の整備）、安全活動（登下校の見守り、朝の挨拶運動）	60
46	H30	飯塚小学校	学習支援（図書の読み聞かせ、校外学習の支援、郷土かるたの指導）、教育環境の整備（農園の整備）	6
47	H31	西亀有小学校	学習支援（放課後自習教室運営、郷土学習の支援）、教育環境の整備（花壇の整備、学校図書館の環境整備）、安全活動（登下校の見守り）	42
48	H27	花の木小学校	教育環境の整備（花壇の整備、植栽、学校図書館の環境整備）、安全活動（通学路安全パトロール、挨拶運動）	40
50	H22	上小松小学校	学習支援（家庭科等の支援、図書の読み聞かせ）、教育環境の整備（花壇・池の整備）、安全活動（朝の挨拶運動、登下校時の見守り）	53

①学校地域応援団事業
について

②学校地域応援団事業
実施状況

③「特集」学校地域応援
団の活動紹介

学校別

④学校地域応援団によ
る活動概要

小学校

①学校地域応援団事業
について

②学校地域応援団事業
実施状況

③【特集】
学校の活動紹介
学校地域応援

学校別

④学校地域応援団による活動概要

小学校

No.	設置年度	学校名	活動内容	ボランティア数
51	H28	幸田小学校	学習支援（図書の読み聞かせ）、教育環境の整備（花壇・校庭菜園の整備、校舎内の環境整備）	25
52	H27	細田小学校	教育環境の整備（学校図書館の環境整備、農園・花壇の整備）、学習支援（図書の読み聞かせ、放課後補習教室の支援）	60
53	H20	東金町小学校	教育環境の整備（学校図書館の環境整備）、学習支援（学習支援ボランティア）	60
55	H30	東水元小学校	学習支援（社会科等の支援、図書の紹介プリント作成）、教育環境の整備（飼育の補助、花壇の整備）	360
56	H26	よつぎ小学校	学習支援（図書の読み聞かせ、ミシン補助）、教育環境の整備（学校図書館の環境整備）、安全活動（登下校の見守り）、その他（鹿角の会）	197

【中学校 24 校】

(単位：人)

No.	設置年度	学校名	活動内容	ボランティア数
1	H21	本田中学校	学習支援（模擬面接）、安全活動（挨拶運動）、地域活動への参加、生徒会と地域との交流会	20
2	H27	金町中学校	学習支援（面接練習、自学自習教室）、教育環境の整備（学校図書館の開放、部活動の見守り、学校行事の支援）	130
3	H27	水元中学校	教育環境の整備（花壇の整備）、学習支援（面接練習）	40
4	H24	新宿中学校	学習支援（職業人の話を聞く会、面接指導）、安全活動（挨拶運動）	40
5	H27	奥戸中学校	教育環境の整備（花壇の整備、学校行事の支援、校内美化活動）、学習支援（面接練習）	60

①学校地域応援団事業
について②学校地域応援団事業
実施状況③【特集】学校地域応援
団の活動紹介

学校別

④学校地域応援団によ
る活動概要

中学校

①学校地域応援団事業
について

②学校地域応援団事業
実施状況

③【特集】
団の活動紹介
学校地域応援

学校別

④学校地域応援団による活動概要

中学校

No.	設置年度	学校名	活動内容	ボランティア数
6	H24	綾瀬中学校	安全活動（挨拶運動）、学習支援（面接練習）、体験学習（地域行事への中学生ボランティアの派遣）	20
7	H27	上平井中学校	教育環境の整備（花壇の整備、校舎内外の清掃、学校図書館の放課後運営）、安全活動（挨拶運動）、学習支援（面接練習）	30
8	H27	中川中学校	教育環境の整備（菖蒲田の管理）、学習支援（面接練習、English Cafe）、荒川クリーンエイド参加	30
9	H24	桜道中学校	教育環境の整備（校舎内のペンキ塗り、校庭の雑草取り）、学習支援（有識者面接）、安全活動（朝の挨拶運動）、地域活動（地域行事への生徒引率）、餅つき	100
10	H29	堀切中学校	安全活動（朝の挨拶運動）、学習支援（面接練習）、教育環境の整備（学校行事の支援）	57

No.	設置年度	学校名	活動内容	ボランティア数
11	H29	双葉中学校	安全活動（地域パトロール）、教育環境の整備（学校行事の支援）、学習支援（面接練習）	70
12	H24	大道中学校	体験学習（地域行事等運営体験、地域ボランティア清掃）、学習支援（面接練習）、安全活動（朝の挨拶運動）	250
13	H25	四ツ木中学校	学習支援（土曜日の自主学習「四ツ木中土曜塾」支援）	15
14	H25	小松中学校	安全活動（朝の挨拶運動、校舎内外のパトロール）、教育環境の整備（校庭の整備、地域清掃）、学習支援（ゲストティーチャー、職場体験の支援）	103
15	H28	亀有中学校	安全活動（朝の挨拶運動）、学習支援（家庭科の支援、面接練習）、教育環境の整備（花壇の整備）	17

①学校地域応援団事業
について

②学校地域応援団事業
実施状況

③特集
学校の活動紹介
学校地域応援

学校別

④学校地域応援団による活動概要

中学校

①学校地域応援団事業
について

②学校地域応援団事業
実施状況

③「特集」学校地域応援
団の活動紹介

学校別

④学校地域応援団によ
る活動概要

中学校

No.	設置年度	学校名	活動内容	ボランティア数
16	H27	立石中学校	教育環境の整備（花壇の整備）、安全活動（挨拶運動）、学習支援（模擬面接、職業人に話を聞く会）	40
17	H22	常盤中学校	教育環境の整備（図書ボランティア、学校行事の支援、花壇の整備）、学習支援（サタデイチャレンジ教室、家庭科等の支援）	30
18	H28	一之台中学校	安全活動（朝の挨拶運動）、学習支援（面接練習）、教育環境の整備（花壇の整備、学校行事の支援）、生徒会との交流会	21
19	H28	青戸中学校	学習支援（出前授業、面接練習、放課後の補習教室）、教育環境の整備（学校行事の支援）	15
20	H26	青葉中学校	学習支援（英語学習等）、教育環境の整備（学校行事の支援、花壇整備、校庭芝生の維持・管理）	72

No.	設置年度	学校名	活動内容	ボランティア数
21	H21	高砂中学校	学習支援（面接指導、高砂ハローワーク等の支援）	40
22	H22	東金町中学校	教育環境の整備（学校農園活動、花壇の整備）、安全活動（挨拶運動）、生徒会と地区委員会との懇談会、国際交流委員会	30
23	H22	葛美中学校	学習支援（夜間補充学習教室、有識者面接）、安全活動（挨拶運動）、教育環境の整備（農園の支援）、生徒会と地区委員会懇談会	40
24	H25	新小岩中学校	安全活動（挨拶運動）、教育環境の整備（校内美化活動、学校行事の支援）、学習支援（面接練習）	43

①学校地域応援団事業
について

②学校地域応援団事業
実施状況

③「特集」学校地域応援
団の活動紹介

学校別

④学校地域応援団によ
る活動概要

中学校

令和2年度 学校地域応援団事業活動紹介集
～未来を担う子どもたちの成長を支える～

発行・編集 葛飾区教育委員会事務局地域教育課

葛飾区立石5-13-1
電話：03-5654-8589 内線：2764・2762